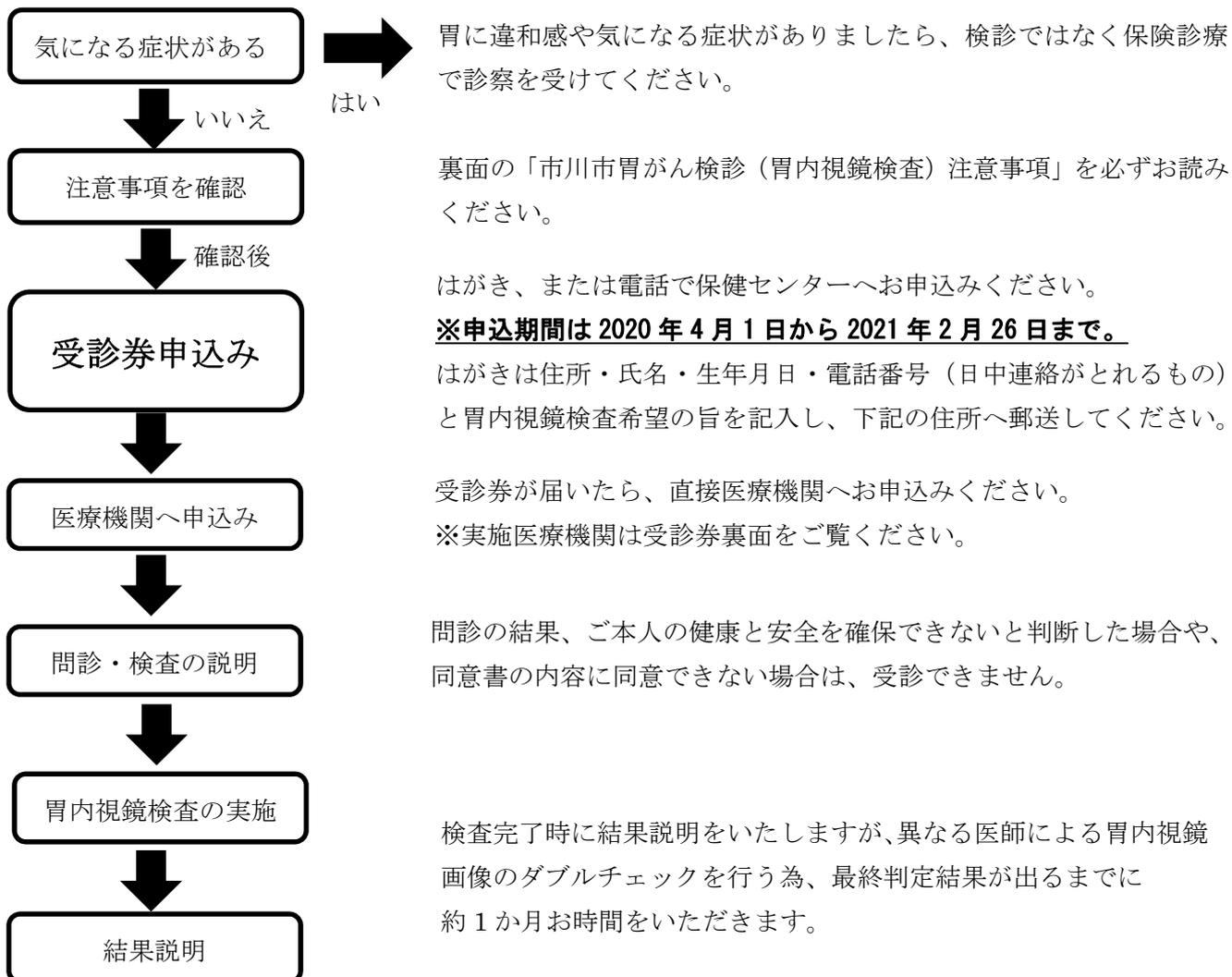


2020年度 市川市胃がん検診（胃内視鏡検査）のお知らせ

対象者	<p>2020年4月1日～2021年3月31日の間にお誕生日を迎えた時の年齢で、 50歳以上偶数年齢の方が対象となり、申込制です。</p> <p>○裏面の注意事項をご確認のうえ、電話かハガキでお申込みください。胃内視鏡検査受診券を発行いたします。なお、2018年度に胃内視鏡検査を受診された方には、胃内視鏡検査受診券を別送しますので、申込は不要です。</p> <p>○胃内視鏡検査は2018年度から胃がん検診に新たに加わった検査です。このお知らせは制度周知のため対象外の方にも同封しています。</p>
一部自己負担金	<p>1,500円 ただし以下の方は無料となります。</p> <p>○70歳以上の方 ○千葉県後期高齢者医療被保険者 ○同じ世帯に住民税課税者が一人もいない方</p>
健康保険証の持参	<p>胃内視鏡検査で組織検査やピロリ菌検査をすることがあります。その場合は、保険診療分の料金が発生します。必ず健康保険証を持参してください。</p>

胃がん検診（胃内視鏡検査）受診の流れ



※裏面の注意事項と、別紙「各種健康診査のご案内」もご覧ください。

申込先 〒272-0023 市川市南八幡4-18-8 市川市保健センター疾病予防課
電話：047-377-4513（直通） 受付時間：8：45～17：15（土日祝日年末年始を除く）

市川市胃がん検診（胃内視鏡検査）注意事項

受診できない方

次に該当する方は、安全等を考慮し、検診としての胃内視鏡検査を受診できませんので、ご了承ください。

- ・胃内視鏡検査の実施に関する同意書に同意が得られない方（同意書の説明は医療機関にて行います。）
- ・妊娠中の方、またはその可能性がある方　・疾患の種類にかかわらず、入院中の方
- ・胃の病気で通院中、治療中の方　・胃を全摘出された方　・胃内視鏡の挿入ができない方
- ・呼吸不全のある方　・急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- ・出血しやすく、血がとまりにくい方　・血圧が極めて高い方
- ・**抗血栓薬を服用されている方（詳細は後述の「抗血栓薬について」欄をご覧ください。）**

※上記の内容に当てはまらなくても、当日の体調などにより、医師が検査困難と判断された場合は、検査をお断りすることがございます。その他ご不明な点は、主治医または申込み先の医療機関にお問合せください。

抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）について

市川市の胃内視鏡検査では、抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）を服用中の方は対象外となります。

<抗血栓薬の例>

- ◇ワーファリン　◇アスピリン　◇バファリン　◇バイアスピリン　◇パナルジン（チクロピジン）　◇プラビックス（クロピトグレル）
- ◇エフィエント　◇プレタール（シロスタゾール）　◇プラザキサ　◇エリキュース　◇イグザレルト　◇リクシアナなど

他にも多数の種類がありますので、自分の飲んでいる薬に抗血栓薬または同等の成分が含まれていないか、主治医に確認してください。また、お薬手帳をお持ちの方は、検診受診時に持参してください。

鎮痛剤（痛み止め）・鎮静剤（眠くなる薬）等について

市川市の胃内視鏡検査では、鎮痛剤（痛み止め）・鎮静剤（眠くなる薬）を使用しません。

鎮痙剤（胃の動きをおさえる薬）については各医療機関の判断で使用する場合があります。

健康保険証の持参について

○胃内視鏡検査で組織検査やピロリ菌検査をすることがあります。その場合は検診の一部自己負担金とは別に保険診療分の料金が発生します。当日は必ず健康保険証を持参ください。

偶発症について

検査では、十分な注意を払いますが、次のような偶発症が起こる可能性があります。

- ・胃内視鏡により粘膜に傷がつくことや、出血、穿孔（穴があくこと）
- ・組織検査により出血、穿孔　・薬剤によるアレルギー（呼吸困難、血圧低下など）
- ・検査前からあった疾患の悪化（症状の出ていなかった疾患も含む）

※検査終了後、何らかの異変を感じた場合には、受診した医療機関に相談してください。

飲食・服薬等について

- ・検査前日の食事は検査開始の12時間前までにとってください。それ以降の食事は禁止ですが、水または白湯は検査直前まで飲んでもかまいません。飲水量に制限はありません。
- ・喫煙は検査に支障が出る場合がありますので、当日の検査前は避けてください。
- ・検査当日に服用が必要な薬（降圧薬など）は、検査開始の3時間前までに内服してください。服薬に不安がある方は、主治医にご相談ください。